



第4回地域 ICT 利活用連携シンポジウム

滋賀県では、先進医療機器と情報通信技術(ICT)の活用による広域連携事業を進めており、その一環として全県型遠隔病理診断ネットワーク事業を展開し、この度、システムの稼働を迎えたところです。どこに住んでいても、誰もが至適な医療を受けられる社会にしていけるためには、限りある医療資源を最大限に活用し、医療機関同士が連携または分担することで、無駄のない医療体制を構築する必要があります。ICT技術はこれを円滑に促進し得る手段となります。地域医療の現場、遠隔病理診断の第一線でご活躍されています先生方の貴重な講演を聞く絶好の機会ですので是非ご参加ください。

日時：平成26年10月18日(土)
10時～17時15分
場所：コラボしが21(大会議室)
(滋賀県大津市打出浜2-1)
入場無料

第一部：シンポジウム『ICT利活用による地域医療の連携』 10:00～

- 「地域を支えつなぐ医療専門職等育成事業の現状とICT利活用の可能性」
滋賀県立成人病センター
山本 孝吉 先生
- 「長浜におけるEHRを用いたコホート研究の促進(仮題)」
京都大学大学院情報学研究所
糸 直人 先生
- 「人の輪をじっくり育むためのびわこメディカルネットの育て方」
滋賀医科大学医療情報部
永田 啓 先生

特別講演「遠隔病理診断に関わるプライバシー保護について(仮題)」 13:15～

厚生労働省政策統括官付情報政策担当
参事官室 中安 一幸 様

第二部：シンポジウム『遠隔病理診断ネットワークの現状』 14:30～

- 「新しい遠隔病理診断ネットワーク構築について(仮題)」
東北大学病院病理部 渡辺 みか 先生
- 「三重県に於ける(遠隔)病理診断ネットワークの取り組みとその将来像(仮題)」
三重大学医学系研究科腫瘍病理学講座
白石 泰三 先生
- 「東大病院遠隔病理診断室の現状とネットワーク構築構想」
東京大学医学部 佐々木 毅 先生
- 「一般病院の立場からの滋賀県のさざなみ病理ネット」
済生会滋賀県病院 加藤 元一 先生



〒524-8524 滋賀県守山市守山5-4-30

滋賀県立成人病センター研究所

井関 知子

TEL: 077-582-6034 FAX: 077-582-6041

E-mail: kenkyu@res.med.shiga-pref.jp